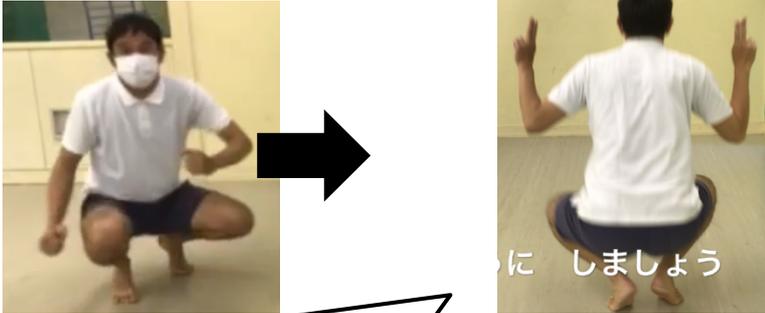


大項目	環境の把握 ④感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動
小項目	粗大運動（身体を大きく動かす）
タイトル （教材名）	どうぶつウォーク③（カニ、アヒル）
目的 身につけてほしい力	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の筋肉を鍛える。 ・姿勢の保持を行える時間を長くする。
教材の概要	<p>【カニあるき】</p> <p>① </p> <p>①のような姿勢になり、横に進んでいく。胸を張り背筋を伸ばして進む。手でカニのような動きをしてもよい。股関節に力が入り、股関節が開いていく感覚を感じる。</p> <p>【アヒルあるき】</p> <p>① </p> <p>①のような姿勢になり、前に進んでいく。胸を張り背筋を伸ばして進む。足首を手でつかんで進んでもよい。</p> <p>【用意するもの】 特になし</p>
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の実態に合わせて実施する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・固有覚、前庭覚、触覚に刺激を入れる取り組みです。 ・自立活動の他の項目との関連例 <ul style="list-style-type: none"> <環境の把握>①保有する感覚の活用 <身体の動き>①姿勢と運動・動作の基本的技能 <ul style="list-style-type: none"> ⑤作業に必要な動作と円滑な遂行 ・参考文献「発達の気になる子の感覚統合あそび」川上康則 ナツメ社 2015年